

非医療従事者による自動体外式除細動器（AED）の使用のあり方検討会の設置について

1 目的

- がん、脳血管疾患と並び、我が国の3大死因の一つである心疾患対策は、国民の保健衛生の向上にとって重要な課題であり、これまで、「健康日本21」における予防活動等への取り組みや、心筋梗塞等の急性期心疾患等に対し、「メディカルフロンティア戦略」におけるドクターヘリの活用など救急医療の充実等に努めてきたところ。
- 心疾患のうち、心室細動等に対し有効とされている電気的除細動については、これまで、医師を始めとする医療従事者が専ら行うこととされ、非医療従事者の自動体外式除細動器（以下AEDという。）の使用については、航空機内で医師が不在の場合の客室乗務員の使用といった緊急やむを得ない場合に限り認められてきたところ。
- 今般、構造改革特区において、除細動器の開発の進展等に照らし、欧米諸国の例も参考に、非医師によるAEDの使用を認めるべきとの提案が寄せられたことを受けて、政府として、諸条件、すなわち、
 - ① 医師等を探す努力をしても見つからない等、医師等による速やかな対応を得ることが困難であること
 - ② 使用者が、対象者の意識、呼吸がないことを確認していること
 - ③ 使用者が、AED使用に必要な講習を受けていること
 - ④ 使用されるAEDが医療用具として薬事法上の承認を得ていることを満たしている場合等において使用することは、一般的に医師法第17条違反とならないものと考え、これを明らかにするとの方針を決定し、条件付きで非医療従事者によるAEDの使用を認めることとしたところ。
- このような状況を踏まえ、医学専門家を始め、心疾患患者の救命救急の問題に関わる関係団体代表を含む有識者からなる検討会を設置し、救急蘇生から見た非医療従事者によるAEDの使用の条件のあり方や、国民の理解を促進し普及啓発を図る方策等について検討を行うものである。

2 検討会の位置づけ

- ・ 医政局長が参集を委嘱するものとする。

3 検討スケジュール

- ・ 平成16年度前半を目途に結論を得ることとする。

4 その他

- ・ 会議の庶務は、医政局医事課の協力を得て、同指導課が行う。
- ・ 会議は原則として公開する。

「非医療従事者による自動体外式除細動器（AED）の使用のあり方
検討会」委員等名簿

(氏名)	(役職)
大越 裕文	日本航空健康管理室主席医師
五阿弥 宏安	読売新聞東京本社論説委員
小林 国男	帝京大学医学部救急医学教授
◎ 島崎 修次	日本救急医学会理事長
杉山 貢	横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター 高度救命救急センター教授
鈴木 正弘	東京消防庁救急部長
竹下 彰	前九州大学医学部循環器科教授
野々木 宏	国立循環器病センター緊急部長
野見山 延	国立療養所西甲府病院院長
羽生田 俊	日本医師会常任理事
古橋 美智子	日本看護協会副会長
丸川 征四郎	兵庫医科大学救急・災害医学教授
丸山 英二	神戸大学大学院法学研究科教授
三井 俊介	日本赤十字社事業局救護・福祉部健康安全課長

(オブザーバー (行政関係者))

警察庁長官官房総務課

〃 人事課

防衛庁運用局衛生官

総務省消防庁救急救助課

文部科学省スポーツ青少年局学校健康教育課

国土交通省海事局船員労働環境課

海上保安庁警備救難部救難課

(事務局)

厚生労働省医政局指導課

厚生労働省医政局医事課

平成15年11月18日現在

(五十音順、敬称略)

◎は座長 (予定)

13. 救急救命士国家試験合格者の推移

救急救命士国家試験合格者の推移

試験 (試験日)	受験者数	合格者数	合格率	合格者内訳							
				男女別		資格別					
				男性	女性	公的養成所 修了者		民間養成 所修了者	大学卒指 定科目者	法附則2 条特例者	外国免許保持・ 外国学校卒業者
人	人	人	人	人	人	人	人	人			
第1回 (H4. 4. 19)	4,301	3,177	73.9%	1,260	1,917	351	0	—	0	2,826	0
第2回 (H4. 10. 4)	1,040	739	71.1%	435	304	240	0	—	0	499	0
第3回 (H5. 3. 28)	1,563	1,162	74.3%	591	571	366	0	—	0	796	0
第4回 (H5. 10. 3)	1,583	1,143	72.2%	449	694	247	0	—	0	896	0
第5回 (H6. 3. 27)	1,751	1,173	67.0%	679	494	524	0	52	0	597	0
第6回 (H6. 10. 3)	1,295	730	56.4%	460	270	364	0	3	0	363	0
第7回 (H7. 3. 26)	1,492	1,001	67.1%	718	283	562	23	89	0	327	0
第8回 (H7. 10. 1)	1,150	763	66.3%	575	188	534	0	3	0	226	0
第9回 (H8. 3. 24)	1,475	1,132	76.7%	896	236	725	35	119	0	253	0
第10回 (H8. 10. 6)	1,094	764	69.8%	563	201	533	0	7	0	224	0
第11回 (H9. 3. 23)	1,402	1,104	78.7%	922	182	744	45	125	0	190	0
第12回 (H9. 9. 28)	937	705	75.2%	558	147	531	0	2	0	172	0
第13回 (H10. 3. 22)	1,379	1,132	82.1%	898	234	753	39	123	0	217	0
第14回 (H10. 9. 27)	938	710	75.7%	633	77	621	0	1	1	87	0
第15回 (H11. 3. 21)	1,366	1,059	77.5%	933	126	801	40	102	0	116	0
第16回 (H11. 9. 26)	985	737	74.8%	633	104	619	2	7	1	108	0
第17回 (H12. 3. 26)	1,534	1,304	85.0%	1,104	200	831	49	257	0	167	0
第18回 (H12. 9. 24)	903	744	82.4%	632	112	628	0	4	2	110	0
第19回 (H13. 3. 25)	1,471	1,261	85.7%	1,104	157	839	38	272	2	110	0
第20回 (H13. 9. 30)	878	738	84.1%	645	93	626	0	18	0	94	0
第21回 (H14. 3. 24)	1,490	1,325	88.9%	1,127	198	796	46	340	3	140	0
第22回 (H14. 9. 29)	796	695	87.3%	587	108	582	0	12	0	100	1
第23回 (H15. 3. 23)	1,535	1,379	89.8%	1,189	190	832	36	391	1	119	0
第24回 (H15. 9. 28)	808	697	86.3%	591	106	589	0	6	3	99	0
合計	33,166	25,374	76.5%	18,182	7,192	14,238	353	1,933	13	8,836	1

* 公的養成所とは、法第34条第4号による施設(消防関係施設)及び同法第34条第2号による施設(防衛庁関係施設)のことをいう。

* 平成15年3月31日現在の救急救命士免許登録者数 23,123名

14. 救急救命士養成所一覧

平成15年4月1日現在

救急救命士法第34条第1号該当施設 修業年限2年以上（民間施設）

養成所名称	設置主体	課程 (年)	定員(入学定員) (名)	所在地	電話番号	設置年月日	備考
北海道ハイテクノロジー専門学校 救急救命士学科	学校法人 産業技術学園	3	100	北海道札幌市 恵み野北2-12-1	0123(36)6890	平成4年4月1日	50名×2学級
国際メディカルテクノロジー専門学校 救急救命士科	学校法人 新潟総合学院	3	40	福島県郡山市方八町 2丁目99番	024(956)0160	平成14年4月1日	
東洋パラメディカル学院 救急救命科	学校法人 東洋育英会	2	40	栃木県塩谷郡氏家町 大字真場410番地	028(681)1301	平成14年4月1日	
太田医療技術専門学校 救急救命学科	学校法人 太田アカデミー	3	50	群馬県太田市 東長岡町1373	0276(25)2414	平成15年4月1日	
国際医療福祉専門学校 救急救命学科	学校法人 阿弥陀寺教育学園	2	80	千葉県千葉市 中央区村田町336-9	043(208)1600	平成10年4月1日	40名×2学級
湘央生命科学技術専門学校 救急救命学科	学校法人 湘央学園	2	40	神奈川県綾瀬市 小園1424-4	0467(77)1234	平成5年4月8日	
新潟医療技術専門学校 救急救命士科	学校法人 新潟科学技術学園	3	40	新潟県新潟市 上新栄町5-13-3	025(269)3175	平成10年4月1日	
東海医療工学専門学校 救急救命科	学校法人 セムイ学園	2	80	愛知県西加茂郡 三好町三好丘旭3-1-3	05613(6)3303	平成9年4月1日	
日本医療福祉専門学校 救急救命学科	学校法人 桂山学園	2	40	愛知県名古屋市 中村区若宮町2-2	052(482)8878	平成15年4月1日	
東洋医療専門学校 救急救命士学科	学校法人 東洋医療学園	3	80	大阪府大阪市 淀川区西宮原1-5-20	06(6398)2255	平成12年4月1日	40名×2学級（昼間部）
大阪医療 救急救命学科	学校法人 モード学園	3	40	大阪府大阪市 北区大淀中1-10-3	06(6452)0110	平成12年4月1日	平成13年度より学生受入
神戸医療福祉専門学校 三田校 救急救命士科	学校法人 神戸遊学学園	2	50	兵庫県三田市 福島501-85	0795(63)1222	平成9年4月1日	
熊本総合医療福祉学院 救急救命学科	医療法人 弘仁会	2	40	熊本県熊本市 小山町920-2	096(380)0033	平成4年4月1日	
定員計			840				

救急救命士法第34条第2号該当施設 修業年限1年以上（防衛庁関係施設：養成対象は現職自衛隊員のみ）

養成所名称	設置主体	課程 (年)	定員 (名)	所在地	電話番号	設置年月日	備考
陸上自衛隊衛生学校 救急救命士課程	防衛庁	1	25	東京都世田谷区 池尻1-2-24	03(3411)0151	平成6年4月1日	
自衛隊横須賀病院 救急救命士養成所	防衛庁	1	20	神奈川県横須賀市 長瀬2-7-1	0468(41)7653 内線350	平成7年4月1日	
自衛隊岐阜病院 救急救命士養成所	防衛庁	1	20	岐阜県各務原市 那加宮有地無番地	0583(82)1101 内線2754	平成8年4月1日	
定員計			65				

救急救命士法第34条第4号該当施設 修業年限6ヶ月以上（消防関係施設：養成対象は現職消防隊員のみ）

養成所名称	設置主体	課程 (月)	定員 (名)	所在地	電話番号	設置年月日	備考
札幌市消防局 救急救命士養成所	札幌市	6 (下半期)	30	北海道札幌市 西区八軒10条西13丁目3-1	011(616)2262	平成5年9月1日	
埼玉県 救急救命士養成所	埼玉県	6 (下半期)	30	埼玉県さいたま市 桜区上大久保519	048(853)9999	平成11年9月1日	
東京消防庁消防学校 救急救命士養成課程	東京消防庁	6 (年2期制)	50 (年間100)	東京都渋谷区 西原2-51-1	03(3466)1511	平成3年9月1日	
救急救命東京研修所	財団法人 救急振興財団	6 (年2期制)	300 (年間600)	東京都八王子市 鷹大沢4丁目5番地	0426(75)9945	平成3年8月29日	50名×6学級
横浜市消防学校 救急救命士養成課程	横浜市	6 (上半期)	40	神奈川県横浜市 南区中村町4-274-8	045(253)6371	平成3年9月2日	
名古屋市 救急救命士養成所	名古屋市	6 (下半期)	30	愛知県名古屋市 昭和区御器所通2-16-1	052(842)7588	平成3年9月2日	
京都市消防学校 救急救命士養成課程	京都市	6 (下半期)	35	京都府京都市 南区西九条菅田町4番地	075(662)1216	平成5年9月1日	
大阪府立消防学校 救急救命士養成課程	大阪府	6 (下半期)	30	大阪府大東市 平野豊1-4-1	072(872)7151	平成4年4月1日	
大阪市消防学校 救急救命士養成課程	大阪市	6 (下半期)	50	大阪府東大阪市 三島188-1	06(6744)0119	平成3年9月2日	
神戸市 救急救命士養成所	神戸市	6 (下半期)	42	兵庫県神戸市 中央区北長狭通4-9-5	078(332)0119	平成4年9月7日	
広島市消防局 救急救命士養成所	広島市	6 (下半期)	40	広島県広島市 西区都町43-10	082(232)1580	平成5年9月9日	
救急救命九州研修所	財団法人 救急振興財団	6 (年2期制)	200 (年間400)	福岡県北九州市 八幡西区大浦3-8	093(602)9945	平成7年4月1日	50名×4学級
定員計			877				
総養成者数			(年間1,782)				

【参考】救急救命士法第34条第3号該当施設（大学：指定科目履修）

養成所名称	設置主体	課程 (年)	定員 (名)	所在地	電話番号	備考
国士館大学 体育学部 スポーツ医科学科	学校法人 国士館	4	150	東京都多摩市永山7-3-1 (体育学部・多摩キャンパス)	042(339)7200	入学課:03(5481)3211
杏林大学 保健学部 保健学科及び臨床検査技術学科	学校法人 杏林大学	4	(対象者は両学科 各々50名程度)	東京都八王子市宮下町476 (保健学部・八王子キャンパス)	0426(91)0011	

15. 災害拠点病院の指定状況

平成15年12月17日現在

都道府県名	基幹災害医療センター	地域災害医療センター		
北海道	札幌医科大学医学部附属病院	国立札幌病院	市立函館病院	市立札幌病院
		市立小樽病院	岩見沢市立総合病院	砂川市立病院
		日鋼記念病院	総合病院旭川赤十字病院	北見赤十字病院
		市立釧路総合病院	J A北海道厚生連帯広厚生病院	北海道立江差病院
		八雲総合病院	深川市立総合病院	医療法人王子総合病院
		総合病院浦河赤十字病院	名寄市立総合病院	北海道社会事業協会富良野病院
		留萌市立病院	市立稚内病院	北海道立紋別病院
		市立根室病院	北海道大学医学部附属病院	
青森	青森県立中央病院	青森市民病院	弘前市立病院	黒石市国保黒石病院
		八戸市立市民病院	五所川原市立西北中央病院	十和田市立中央病院
		一部事務組合下北医療センターむつ総合病院		
岩手	盛岡赤十字病院 (岩手医科大学附属病院)	岩手県立中央病院	岩手県立花巻厚生病院	岩手県立胆沢病院
		岩手県立磐井病院	岩手県立大船渡病院	岩手県立釜石病院
		岩手県立宮古病院	岩手県立久慈病院	岩手県立福岡病院
宮城	国立仙台病院	公立刈田総合病院	仙台市立病院	東北大学医学部附属病院
		仙台赤十字病院	東北労災病院	東北厚生年金病院
		古川市立病院	公立佐沼総合病院	石巻赤十字病院
		公立気仙沼総合病院	栗原中央病院	
秋田	秋田大学医学部附属病院	鹿角組合総合病院	大館市立総合病院	北秋中央病院
		山本組合総合病院	秋田組合総合病院	秋田赤十字病院
		由利組合総合病院	仙北組合総合病院	公立角館総合病院
		平鹿総合病院	雄勝中央病院	
山形	山形県立中央病院	山形市立病院済生館	山形県立新庄病院	山形県立日本海病院
		山形済生病院	鶴岡市立庄内病院	公立置賜総合病院
福島	福島県立医科大学医学部附属病院	福島赤十字病院	財)太田総合病院附属太田西ノ内病院	白河厚生総合病院
		国保原町市立病院	財)温知会会津中央病院	福島県立南会津病院
		いわき市立総合磐城共立病院		
茨城	水戸赤十字病院	株)日立製作所日立総合病院	茨城県立中央病院	県西総合病院
		総合病院土浦協同病院	筑波メディカルセンター病院	猿島赤十字病院
		鹿島労災病院	なめがた地域総合病院	総合病院取手協同病院
栃木	済生会宇都宮病院	大田原赤十字病院	上都賀総合病院	自治医科大学附属病院
		芳賀赤十字病院	国立栃木病院	宇都宮社会保険病院
		獨協医科大学病院	足利赤十字病院	
群馬	前橋赤十字病院	群馬県済生会前橋病院	医療法人社団日高会日高病院	桐生厚生総合病院
		富士重工健康保険組合総合太田病院	公立藤岡総合病院	公立富岡総合病院
		原町赤十字病院	伊勢崎市民病院	伊勢崎左波医師会病院
		国立沼田病院	利根中央病院	
埼玉	川口市立医療センター	自治医科大学附属大宮医療センター	埼玉医科大学総合医療センター	北里研究所メディカルセンター病院
		埼玉県済生会栗橋病院	深谷赤十字病院	川口市立医療センター
		さいたま赤十字病院	獨協医科大学越谷病院	

都道府県名	基幹災害医療センター	地域災害医療センター			
千葉県	総合病院国保旭中央病院	千葉大学医学部附属病院	千葉県救急医療センター	千葉市立海浜病院	
	(日本医科大学附属千葉北総病院)	船橋市立医療センター	東京歯科大学市川総合病院	松戸市立病院	
	千葉県循環器病センター	東京慈恵会医科大学附属柏病院	成田赤十字病院	千葉県立東金病院	
		千葉県立佐原病院	帝京大学医学部附属市原病院	国保君津中央病院	
		鉄焦会亀田総合病院	安房医師会病院		
東京都	国立病院東京災害医療センター	駿河台日本大学病院	聖路加国際病院	東京慈恵会医科大学附属病院	
	東京都立広尾病院	東京都済生会中央病院	日本医科大学附属病院	順天堂大学医学部附属順天堂医院	
		東京都立駒込病院	昭和大学病院	東邦大学医学部附属大森病院	
		東京都立荏原病院	日本赤十字社医療センター	至誠会第二病院	
		国立病院東京医療センター	東京医科大学病院	東京女子医科大学病院	
		慶応義塾大学病院	国立国際医療センター	東京都立大久保病院	
		中野総合病院	立王校成会附属校成病院	荻窪病院	
		帝京大学医学部附属病院	日本大学医学部附属板橋病院	東京都立大塚病院	
		東十条病院	日本大学医学部附属練馬光が丘病院	西新井病院	
		東京慈恵会医科大学附属青戸病院	財) 東部地域病院	東京女子医科大学附属第二病院	
		東京都江東高齢者医療センター	江東病院	あそか会あそか病院	
		東京都立墨東病院	青梅市立総合病院	東京医科大学八王子医療センター	
		日本医科大学附属多摩永山病院	財) 多摩南部地域病院	武蔵野赤十字病院	
		東京都立府中病院	杏林大学医学部付属病院	東京慈恵会医科大学附属第三病院	
		公立昭和病院	北里研究所病院	NIT東日本関東病院	
		東京大学医学部附属病院	東京医科歯科大学医学部附属病院	東京警察病院	
		東京都立松沢病院	公立学校共済組合関東中央病院	社会保険中央総合病院	
		白鬚橋病院	公立阿伎留病院	稲城市立病院	
		町田市民病院	都立清瀬小児病院	東京都多摩老人医療センター	
		佐々総合病院	財) 永寿総合病院		
神奈川県	—	昭和大学藤が丘病院	横浜労災病院	聖マリアンナ医科大学病院	
		けいゆう病院	横浜市立市民病院	小田原市立病院	
		横浜市立港湾病院	済生会横浜市南部病院	横浜南共済病院	
		横浜市立大学医学部附属病院	聖マリアンナ医科大学横浜西部病院	帝京大学医学部附属溝口病院	
		川崎市立川崎病院	関東労災病院	横須賀共済病院	
		横須賀市立市民病院	藤沢市民病院	茅ヶ崎市立病院	
		東海大学病院	平塚市民病院	秦野赤十字病院	
		厚木市立病院	大和市立病院	北里学園北里大学病院	
		相模原協同病院	津久井赤十字病院	神奈川県立足柄上病院	
		横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター	昭和大学横浜市北部病院	国立病院横浜医療センター	
	新潟県	長岡赤十字病院	厚生連村上総合病院	新潟県立新発田病院	新潟勤労者医療協会下越病院
			新潟市民病院	済生会新潟第二病院	済生会三条病院
		長岡赤十字病院	新潟県立小出病院	新潟県立六日町病院	
		新潟県立十日町病院	厚生連刈羽郡総合病院	新潟県立中央病院	
		厚生連糸魚川総合病院	佐渡厚生連佐渡総合病院		

都道府県名	基幹災害医療センター	地域災害医療センター		
富 山	富山県立中央病院	黒部市民病院	富山市立富山市民病院	高岡市民病院
		市立砺波総合病院		
石 川	石川県立中央病院	国民健康保険小松市民病院	国立金沢病院	金沢市立病院
		金沢赤十字病院	公立能登総合病院	市立輪島病院
		珠洲市総合病院		
福 井	福井県立病院	福井赤十字病院	福井県済生会病院	福井医科大学医学部附属病院
		福井社会保険病院	市立敦賀病院	公立小浜病院
		公立丹南病院		
山 梨	山梨県立中央病院	市立甲府病院	山梨厚生病院	山梨峡東病院
		社会保険鉾沢病院	巨摩共立病院	韮崎市立病院
		国民健康保険富士吉田市立病院	大月市立中央病院	
長 野	長野赤十字病院	長野県厚生連佐久総合病院	国立長野病院	諏訪赤十字病院
		伊那市営伊那中央総合病院	飯田市立病院	長野県立木曾病院
		信州大学医学部附属病院	市立大町総合病院	長野赤十字病院
		長野県厚生連北信総合病院		
岐 阜	岐阜県立岐阜病院	岐阜赤十字病院	大垣市民病院	特定医療法人総合病院木沢記念病院
		総合病院中津川市民病院	高山赤十字病院	
静 岡	静岡県立総合病院	総合病院聖隷三方原病院	沼津市立病院	富士市立中央病院
		清水市立病院	静岡赤十字病院	静岡済生会総合病院
		市立島田市民病院	袋井市立袋井市民病院	浜松医科大学医学部附属病院
		県西部浜松医療センター	富士宮市立病院	焼津市立総合病院
		藤枝市立総合病院	掛川市立総合病院	磐田市立総合病院
		順天堂大学医学部附属順天堂伊豆長岡病院		
愛 知	藤田保健衛生大学病院	国立名古屋病院	名古屋第二赤十字病院	愛知医科大学附属病院
		社会保険中京病院	名古屋掖済会病院	名古屋第一赤十字病院
		愛知県立尾張病院	小牧市民病院	半田市立半田病院
		岡崎市民病院	愛知県厚生連加茂病院	豊橋市民病院
		新城市民病院	厚生連海南病院	安城更正病院
三 重	三重県立総合医療センター	三重県厚生連鈴鹿中央総合病院	三重大学医学部附属病院	上野総合市民病院
		山田赤十字病院	尾鷲総合病院	
滋 賀	大津赤十字病院	大津市民病院	済生会滋賀県病院	近江八幡市民病院
		彦根市立病院	長浜赤十字病院	
京 都	京都第一赤十字病院	京都府立与謝の海病院	市立福知山市民病院	公立南丹病院
		京都市立病院	関西医科大学附属男山病院	公立山城病院
		済生会京都府病院		
大 阪	大阪府立急性期・総合医療センター	大阪市立総合医療センター	国立病院大阪医療センター	大阪赤十字病院
		大阪市立大学医学部附属病院	大阪大学医学部附属病院	大阪府立千里救命救急センター
		大阪府済生会千里病院	大阪府三島救命救急医療センター	大阪医科大学附属病院
		関西医科大学附属病院	東大阪市立総合病院	近畿大学医学部附属病院
		市立堺病院	市立泉佐野病院	大阪府立泉州救命救急センター
		中河内救命救急センター		

都道府県名	基幹災害医療センター	地域災害医療センター		
兵 庫	兵庫県災害医療センター 神戸赤十字病院	神戸大学医学部附属病院	神戸市立中央市民病院	兵庫医科大学病院
		兵庫県立加古川病院	西脇市立西脇病院	兵庫県立姫路循環器病センター
		姫路赤十字病院	赤穂市民病院	公立豊岡病院
		公立八鹿病院	兵庫県立柏原病院	兵庫県立淡路病院
		宝塚市立病院		
奈 良	奈良県立医科大学附属病院	奈良県立奈良病院	大和高田市立病院	奈良県立五條病院
		和歌山県立医科大学附属病院	日本赤十字社和歌山医療センター	公立那賀病院
		有田市立病院	国保日高総合病院	社会保険紀南総合病院
和 歌 山		新宮市立医療センター		
		鳥取県立中央病院	鳥取赤十字病院	鳥取県立厚生病院
		鳥取大学医学部附属病院		
鳥 取		島根県立中央病院	松江赤十字病院	公立雲南総合病院
			益田赤十字病院	隠岐広域連立隠岐病院
			松江市立病院	大田市立病院
島 根	総合病院岡山赤十字病院	岡山済生会総合病院	川崎医科大学附属病院	財団法人倉敷中央病院
		大杉病院	総合病院落合病院	津山中央病院
		広島県立広島病院	国立病院呉医療センター	社会保険広島市民病院
岡 山	広島県立広島病院	広島市立安佐市民病院	厚生連広島総合病院	広島赤十字・原爆病院
		里仁会興生総合病院	総合病院三原赤十字病院	中国労災病院
		日本銅管福山病院	福山市民病院	厚生連尾道総合病院
		総合病院庄原赤十字病院		公立三次中央病院
		山口県立中央病院	岩国市医療センター一医師会病院	周東総合病院
山 口		医療法人神徳会三田尻病院	総合病院山口赤十字病院	労働福祉事業団山口労災病院
		下関市立中央病院	長門総合病院	都志見病院
		徳島県立中央病院	健康保険鳴門病院	麻植協同病院
徳 島	徳島県立中央病院	徳島県立海部病院	徳島県立三好病院	町立半田病院
		香川県立中央病院	国立善通寺病院	さぬき市民病院
		高松赤十字病院	三豊総合病院	内海病院
香 川	愛媛県立中央病院	愛媛県立新居浜病院	愛媛県立伊予三島病院	愛媛県立今治病院
		松山赤十字病院	市立八幡浜総合病院	市立宇和島病院
		高知県立中央病院	高知県立安芸病院	高知赤十字病院
高 知	国立病院九州医療センター	済生会福岡総合病院	久留米大学病院	福岡大学病院
		北九州総合病院	飯塚病院	九州大学病院
		産業医科大学病院	北九州市立八幡病院	福岡赤十字病院
福 岡		北九州市立医療センター	健和会大手町病院	聖マリア病院
		大牟田市立総合病院	田川市立病院	
		佐賀県立病院好生館 (佐賀医科大学医学部附属病院)	多久市立病院	やよいがおか鹿毛病院
佐 賀	国立病院長崎医療センター (長崎大学医学部附属病院)	西有田共立病院	白石共立病院	
		長崎市立市民病院	佐世保市立総合病院	全社連健康保険諫早総合病院
		長崎県立島原温泉病院	北松中央病院	長崎県薩島医療圏組合五島中央病院
長 崎		長崎県薩島医療圏組合対馬いづはら病院	壱岐公立病院	長崎県薩島医療圏組合上五島病院

都道府県名	基幹災害医療センター	地 域 災 害 医 療 セ ン タ ー		
熊 本	熊本赤十字病院	済生会熊本病院	公立玉名中央病院	山鹿市立病院
		阿蘇町国民健康保険阿蘇中央病院	矢部広域病院	熊本労災病院
		水尾市立総合医療センター	国民健康保険龍ヶ丘町立天草総合病院	健康保険天草中央総合病院
		黎明会宇賀岳病院	健康保険人吉総合病院	川 口 病 院
大 分	大分県立病院	東国東広域国保総合病院	国共済新別府病院	大分市医師会立アルメイダ病院
		大分赤十字病院	日杵市医師会立コスモス病院	健康保険南海病院
		大分県立三重病院	竹田医師会病院	大分県済生会日田病院
		宇佐高田医師会病院	中津市立中津市民病院	
宮 崎	宮崎県立宮崎病院 (宮崎医科大学医学部附属病院)	宮崎県立延岡病院	宮崎県済生会日向病院	医療法人泉和会千代田病院
		医療法人謙和会和田病院	西部市西児湯医師会立西部救急病院	宮崎市郡医師会病院
		小林市立市民病院	都城市郡医師会病院	県立日南病院
鹿 児 島	鹿児島市立病院	鹿児島市医師会病院	鹿児島赤十字病院	鹿児島県立薩南病院
		済生会川内病院	出水市立病院	鹿児島県立北薩病院
		曾於郡医師会立病院	県民健康プラザ鹿屋医療センター	田 上 病 院
		鹿児島県立大島病院		
沖 縄	沖縄県立中部病院	沖縄県立北部病院	沖縄県立那覇病院	沖縄県立南部病院
		沖縄県立宮古病院	沖縄県立八重山病院	沖縄県立中部病院
合計	54	490 (基幹との重複4を含む)		

(注) 基幹災害医療センターの () は、研修機能を担当するものである。